

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の高齢重度化及び職員配置により、多人数での外出が難しい。また、入居者の要望が反映された外出支援ができていない	ひとりひとりの希望・状況に応じたきめ細やかな外出支援を計画的に実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> ○ご本人及びご家族等からの聞き取りや生活歴から、一人一人に応じた外出の形を検討 ○多人数での外出は、年間行事として引き続き計画的に実施していく。 ○日常的な外出支援として、近所への散歩・ホームの買い物への同行 ○特別な個別外出の支援として、ご家族と協力し自宅への外出や馴染みの場所・思い出の場所(出生地・自宅・学校・職場等)や外食・買い物等への個別外出を支援 ○自然を感じられる取組みとして、ホーム庭での日光浴や園芸で外気に触れる機会を多く持つ。 	12ヶ月
2	40	検食者のみが入居者と同じ食事をとり、他職員は、食事介助や見守りを実施し後で食事しているため、食事での会話が少なく、家庭的な雰囲気不足	食事中は可能なかぎり入居者と共に食事し、楽しい会話をもち、食事を楽しむことが出来る雰囲気を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ○お楽しみ献立の実施 誕生会メニュー・パンの日等の実施 ○同席しての食事の実施 食事介助は職員と一緒に食事しながら実施 法人と調整し職員喫食を検討 ○検食簿には今後反映させられるように、入居者の反応・感想も記載する。 	6ヶ月
3	4 (2)	運営推進会議や地域行事への参加等地域の方との交流が、管理者と一部の職員に限られている。	運営推進会議、若しくは他の地域行事に職員が参加し、地域の方との交流で職員自身の地域の一員としての自覚を醸成し、サービス向上に活かす。	<ul style="list-style-type: none"> ○運営推進会議に毎回職員を参加させ、自己紹介・質問コーナー等を設け、意見交換できるようにする。 ○年間計画を立て、地域行事に職員がもれなく参加できるようにする。 	12ヶ月
4	33	医療法人内の施設であり看取りは実施していないが、ご家族の希望や病院との連携上施設内での看取りについて検討する必要がある。	看取りが実施できる体制作りに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ○入居者ご家族の意向の確認 ○人材の育成(職員の意識・知識・技術の向上) 部外講習会への参加・勉強会の実施等 ○職場作り(体制の整備・病院との連絡連携要領・人員配置・環境調整等の検討) 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。